

目 次

第 I 編 統計と統計制度

§1 統計とは何か

- 1.1 統計と統計調査 …………… 6
- 1.2 統計調査の必要性 …………… 6

- 1.3 統計・統計調査の種類 …………… 7

§2 厚生統計の沿革と役割

- 2.1 厚生統計の沿革と役割 …………… 8
 - 2.1.1 人口動態統計 …………… 8
 - 人口動態統計と生命表 ……15
 - 2.1.2 保健統計 ……………10
 - 2.1.3 社会福祉統計 ……………11

- 社会統計の系譜について ……17
- 2.2 厚生統計の調査体系 ……………12
- 2.3 厚生統計の役割 ……………12
- 2.4 厚生統計の改善の方向 ……………13

§3 統計制度

- 3.1 統計制度の概要 ……………19
 - 3.1.1 日本の統計制度の変遷 ……19
 - 3.1.2 統計組織の概要 ……………19
 - 3.1.3 地方統計機構 ……………21
 - 3.1.4 厚生統計の組織 ……………21
- 3.2 統計関係法規 ……………23
 - 3.2.1 統計調査の統計法規による区分 ……………23
 - 3.2.2 統計法の概要 ……………25

- 3.2.3 地方公共団体と統計法規 ……58
- 3.2.4 統計調査と情報公開 ……58
- 3.3 統計調査員 ……………61
 - 3.3.1 統計法令と統計調査員 ……61
 - 3.3.2 統計調査員の身分と任命 ……61
 - 3.3.3 守秘義務 ……………63
 - 3.3.4 統計調査員と政治活動 ……63
 - 3.3.5 統計調査員手当の支給と課税 ……63
 - 3.3.6 公務災害補償 ……………67

第 II 編 記述統計と推測統計の基礎および標本設計

§1 記述統計の基礎

- 1.1 度数分布 ……………70
 - 1.1.1 度数分布表 ……………70
 - 1.1.2 累積度数分布表 ……………71
 - 1.1.3 相対度数分布表 ……………72
- 1.2 分布の代表値 ……………74
 - 1.2.1 位置の代表値 ……………75
 - 1.2.2 広がり代表値 ……………75
 - 1.2.3 代表値の計算方法 ……………77
 - 1.2.4 標準偏差の性質 ……………78

- 1.2.5 正規分布 ……………80
- 1.3 相関と回帰 ……………81
 - 1.3.1 2次元度数分布表 ……………81
 - 1.3.2 相関図 ……………82
 - 1.3.3 相関係数 ……………83
 - 1.3.4 順位相関係数 ……………84
 - 1.3.5 直線への近似・最小2乗法 ……86
 - 1.3.6 回帰分析の例 ……………88
 - 1.3.7 回帰分析による将来の見込み ……90

§2 推定と検定

- 2.1 推定と中心極限定理 ……………91
- 2.2 区間推定 ……………91
- 2.3 仮説検定の考え方 ……………92

- 2.4 仮説検定の実例 ……………94
 - 2.4.1 χ^2 分布を用いた検定 ……94
 - 2.4.2 正規母集団に関する検定 ……99

§3 標本設計

- 3.1 標本調査 …………… 102

- 3.1.1 標本調査とは …………… 102

3.1.2	有意抽出と無作為抽出	102
3.1.3	標本誤差と非標本誤差	103
3.2	標本抽出法	105
3.2.1	単純無作為抽出法	105
3.2.2	系統抽出法	106
3.2.3	集落抽出法	107
3.2.4	多段抽出法	107
3.2.5	層化抽出法	108

3.3	推定方法と標本数の見積もり	110
3.3.1	平均値の推定	110
3.3.2	総数の推定	112
3.3.3	比率の推定	113
3.3.4	比推定	114
3.3.5	誤差の推定	114
3.3.6	標本数の見積もり	114

第Ⅲ編 統計調査の実際

§1 統計調査の企画から公表

1.1	調査の企画	117
1.1.1	調査企画の概要	117
1.1.2	調査の実施手順	117
1.1.3	調査目的の明確化	117
1.1.4	制約条件の明確化	118
1.1.5	調査対象	118
1.1.6	調査客体	119
1.1.7	調査の時期	119
1.1.8	調査事項の決定	120
1.1.9	経費	121
1.1.10	調査票の設計	122
1.1.11	調査要綱の作成	125
1.1.12	統計表様式の設計	126
1.1.13	日程表の作成	127
1.1.14	一般統計調査に係る 承認申請等の手続き	128
1.2	調査の実施	128
1.2.1	調査の型	128
1.2.2	実査法	129

1.3	調査票の受付・入力	131
1.3.1	調査票の受理と検査	131
1.3.2	調査票の整理	131
1.3.3	受付作業の委託	132
1.3.4	データ入力	132
1.4	データ処理	134
1.4.1	データの編集	134
1.4.2	データチェック	135
1.4.3	自動修正	138
1.4.4	コーディング	139
1.4.5	集計要領と集計様式の作成	139
1.5	分析	142
1.5.1	比率	142
1.5.2	時系列観察	143
1.5.3	地域分析	143
1.6	公表とデータ保存	144
1.6.1	結果の公表	144
1.6.2	データの保存と提供	145

§2 統計表と統計グラフ

2.1	統計表の作成	145
2.1.1	統計表とは	145
2.1.2	統計表の設計	146
2.1.3	統計表の作成	146

2.2	統計グラフ	156
2.2.1	統計グラフのあり方	156
2.2.2	グラフの描き方	157
2.2.3	色とハッチング	178

第Ⅳ編 厚生統計の基礎知識

§1 厚生統計に用いる主な用語の解説

1.1	人口	180
1.2	人口動態	180
1.3	保健・医療	182
1.3.1	医療施設の種類	182
1.3.2	病院の種類	182
1.3.3	病床の種類	182
1.4	介護保険施設、居宅サービス事業所等	183

1.5	社会福祉施設等	183
1.6	世帯および世帯員等	184
1.6.1	世帯	184
1.6.2	世帯主	184
1.6.3	世帯員	184
1.6.4	世帯構造	185
1.6.5	世帯業態	185

1.6.6	世帯類型	185	1.7.1	所得の種類	188
1.6.7	世帯種	186	1.7.2	所得五分位階級	188
1.6.8	仕事の有無	186	1.7.3	基礎的所得の種類	188
1.6.9	勤めか自営かの別	186	1.7.4	課税の状況	188
1.6.10	勤め先での呼称	187	1.7.5	貯蓄	189
1.7	所得等	188	1.7.6	借入金	189
§2 厚生統計に用いる主な比率の解説					
2.1	人口構造	189	2.4	傷病等	196
2.2	人口動態	189	2.5	社会福祉	197
2.3	医療施設・医療従事者	195			
§3 生命表					
3.1	生命表とは	198	3.3	チャン (C.L.Chiang) の方法	201
3.2	生命関数の定義	199			

第V編 統計調査の最適化と電子化

§1 統計情報の最適化の取り組み					
1.1	統計調査等業務の業務・システム最適化計画	218	1.1.2	政府統計共同利用システムの各種サブシステム機能の概要	219
1.1.1	最適化計画を実現する取り組み	218	1.2	政府統計の総合窓口 (e-Stat)	221
§2 統計調査の電子化					
2.1	統計調査の実査の電子化	224	2.2.1	人口動態調査オンライン報告システム	232
2.1.1	統計調査の電子化の整備・動向	224	2.2.2	病院報告におけるオンライン報告	234
2.1.2	統計調査の電子化の効果	227	2.2.3	福祉行政報告例におけるオンライン報告	234
2.1.3	政府統計共同利用システムのオンライン調査システム	228			
2.2	厚生統計におけるオンライン報告	232			
§3 インターネットによる統計データの提供と活用					
3.1	統計調査結果の提供	235	3.3.1	統計関連サイト	240
3.2	厚生労働省ホームページにおける統計情報の提供	236	3.3.2	外国の統計機関サイト	240
3.3	外国の統計データの活用	240	3.3.3	保健・福祉関係サイト等のインターネット検索	240

第VI編 資料集

§1 厚生統計調査一覧					
1.1	厚生統計調査一覧	242	1.3.1	季節調整とは	251
1.2	主な厚生統計調査の概要	244	1.3.2	季節調整法	251
参考	1.1 労働統計調査一覧	248	1.3.3	簡便な季節調整の方法	252
	1.2 主な労働統計調査の概要	249	1.3.4	季節調整値を利用する上での注意事項	253
	1.3 季節調整	251			
§2 統計制度関連					
2.1	統計法規	254	2.1.1	統計法	254

2.1.2	統計法施行令	274	2.2	統計調査員の身分と補償	360
2.1.3	地方公共団体又は独立行政法人等が行う統計調査に係る届出の手續等に関する事務処理要領	300	2.2.1	国家公務員である統計調査員の身分の取扱いについて	360
2.1.4	統計法第33条の運用に関するガイドライン	313	2.2.2	地方公務員法第3条第3項第3号の解釈について	360
2.1.5	調査票情報等の管理及び情報漏えい等の対策に関するガイドライン	341	2.2.3	統計調査員公務災害補償費交付要綱	362
§3 公的統計の整備に関する基本的な計画					365
§4 統計基準等					
4.1	統計基準	382	4.3.2	疾病分類表と死因分類表	386
4.2	技術的基準および標準地域コード	383	4.3.3	人口動態統計において使用する分類表	386
4.3	疾病、傷害及び死因分類(ICD-10)	383	4.4	日本標準産業分類	392
4.3.1	基本分類表	383	4.5	日本標準職業分類	393
§5 死亡診断書等と死因コーディング					
5.1	死亡診断書、出生証明書及び死産証書	395	5.1.3	死亡診断書、出生証明書、死産証書からの死因統計の作成まで	403
5.1.1	死亡診断書と人口動態統計	395	5.2	死因コーディング	405
5.1.2	出生証明書及び死産証書と人口動態統計	397			
§6 国際生活機能分類					
6.1	国際生活機能分類 (ICF)	410	6.4.1	ICFにおける構成要素	412
6.2	ICFの構成要素間の相互作用	410	6.4.2	ICFの評価を用いるときの基本的考え方	412
6.3	ICFの活用	411	6.4.3	ICFにおける第1レベルの分類	412
6.4	ICFの構造	412			
§7 基本的確率分布					
7.1	正規分布の上側確率	415	7.4	χ^2 分布のパーセント点	418
7.2	正規分布のパーセント点	416	7.5	乱数表	420
7.3	t 分布のパーセント点	417			
索引					421

- Microsoft, Windows は米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

▶ 正誤表について

本誌の正誤表を当協会ホームページ (<http://www.hws-kyokai.or.jp/>) の『正誤情報』に掲載しております。